



東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5568

2014年7月～2015年6月

会長 森本 晴生
副会長 土井 宏二
副会長 佐藤 猛
直前会長 神保伊和雄

国際会長主題 「言葉より行動を」
アジア会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」
東日本区理事主題 「誇りと喜びを持って」
東新部部长主題 「原点を見つめ、充実・飛躍、そして楽しもう」

書記 伊丹 一之
鈴木 健彦
会計 今井 武彦
城井 廣邦
担当主事 堀口 廣司

2014年10月例会 (第632回)

(強調月間: EMC-E/YES)

今月の聖句

わたしの子供たち、
キリストがあなたがたの内に形づくられるまで、
もう一度あなたがたを産もうと苦しんでいます。
My little children, with whom I am again
in travail until Christ be formed in you.
(ガラテヤの信徒への手紙 4:19)

「さよなら」ユニークダンス・パーティーに参加しよう!

日時: 11月2日(日)13:30～16:30
場所: 東京YMCA東陽町センター視聴覚室

10月本例会

日時 2014年10月21日(火) 18:30より
場所 東京YMCA東陽町センター1階 多目的室
参加費 1,500円
*食事手配のため、出欠連絡は10/17までに今井まで

10月 EMC-E/YESについて

E: Extension M&C: Membership & Conservation
新しいクラブを設立し、メンバーを増やしましょう! ということ
ワイズ活動の活性化、拡張・会員増強・維持啓発
YES: Y's Extension Support
ワイズ新クラブの設立を目指す目的の基金。
東京ベイサイドクラブもこの基金により設立された。
(神保 記)

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし

結婚記念日おめでとう

1日 長谷川正雄・和子 15日 土井宏二・麗子
20日 高津達夫・寿江

10月本例会 プログラム

準備 櫻井 浩行・長谷川正雄
受付 長谷川正雄
司会 高津 達夫
会長 森本 晴生
開会点鐘 一同
ワイズソング 司会
ゲスト・ビジター紹介 堀口 廣司
今月の聖句/感謝 楽しい食事
卓話 「海藻の押し葉」 橋本 美穂氏
DVDとみんなで楽しむ時間
強調月間アピール 神保伊和雄
ハッピーバースデー・結婚記念 司会
スマイル 櫻井 浩行
ウエルネス 城井 廣邦
諸報告 各担当者
閉会挨拶 副会長 土井 宏二
閉会点鐘 会長 森本 晴生

2014年9月の記録 (*累計は期初からの24累計)

会員出席状況		メーキャップ記録		スマイル 今月分	22,273 円
正会員	13名	出席(メネット)	2名	1名	BFポイント 現金累計 0円
広義会員	0名	出席(コメント)	0名	堀口廣司 8/30 第二例会	切手累計 0g
功労会員	4名	出席(ゲスト)	5名		未使用カード 累計 0枚
在籍者数	17名	出席(ビジター)	0名		リングブル 累計 162.0 kg
出席(正会員)	11名	出席(スピーカー)	1名		むかで基金 今月分 52,273 円
出席(功労会員)	2名	例会出席総数	21名	出席率 12/13=92%	

会費振込先

みずほ銀行 津田沼支店 普通預金 2406490 東京むかでワイズメンズクラブ

9 月 本 例 会 報 告

9月本例会は、9月16日(火)午後1時30分より人形町今半・上野広小路店で開催されました。様々な状況の中、夜の本例会に出席出来ない功労会員、OBなど皆様をお迎えする計画です。特に今回は9月12日に満99才を迎えたチャーターメンバー鈴木榮さんをお迎えし、多くの方々とお祝いを申し上げ、喜びを共にする場となりました。

司会は城井君と提案者でもある神保君(名コンビの予感)で、本例会プログラムに準じて進められました。開会点鐘、ワイズソングと続き、神保君から6名のゲストが紹介され、21名の集まりです。聖書朗読と食前の感謝を今井君が述べ、櫻井君の発声で乾杯、椅子席で繊細な味の遅めの昼食を堪能しました。

ゆったり流れる時間の中、ゲストの皆様からご挨拶をお願いしました。はじめに今日の主役、白寿をお迎えになられた鈴木榮大先輩【写真】からいただきました。



『この会を計画され、ご招待いただきましたこと、心より感謝いたします。』・・・そして学荘と東京むかでクラブの誕生に触れられました。野尻で長期少年キャンプが始められた1932年、当時山中湖での短期少年キャンプが小林弥太郎さんの尽力で行われていました。

小林弥太郎さんは資産家で日本の長者番付で54、5番(三井がトップ)でした。その後、過ってアメリカでデュエイの教育論を共に学んだ鈴木榮吉さんと協力し、野尻湖畔でYMCA長期少年キャンプ施設を計画、1932年の開設にこぎつけます。

初代荘長が小林弥太郎さん、少年部担当主事は鈴木榮吉さんで野尻学荘がスタートします。2年後鈴木主事が病で倒れ、住田明治さんがその後を受け継がれます。初期の三人の方々の苦労が想われます。

1960年頃約30クラブのワイズメンズクラブ数を100にしよう!との声が高くなり、当時東京ワイズメンズクラブに在籍の藤本、笈川、豊原、鈴木、佐藤らの面々で新クラブ立ち上げが模索されます。当時、リーダーズ・ダイジェスト極東支配人をされていた殖粟文夫さん(東京Y理事・副

理事長、元メンバー)に相談したところ『学荘OBでクラブを立ち上げるのは良いが、仲良しクラブになってしまっただけでは困る。テーマを明確にすること、例えばYMCAに連なるワイズメンズクラブの一つになるのも良いのでは・・・』と貴重な助言でした。

1961年5月10日【YMCA野尻長期少年キャンプを支える】を柱に、小林弥太郎さんの会社名“百足屋”からクラブ名をいただいた【東京むかでワイズメンズクラブ】が誕生しました。多くの出会いから誕生し、育まれるワイズメンズクラブはメンバー個人ではなく家族です。初代会長・笈川一、二代・佐藤邦明、三代・鈴木榮、四代・藤本博信とそれぞれが、家族【ファミリー】を実感されたことでしょう。

鈴木榮大先輩からの家族【ファミリー】という言葉に、一同背筋を正したものです。.....

鈴木榮さんからのキチッとされたご挨拶に、森本会長がお礼の言葉を申し上げた後、小林道彦さん【写真】からお話をいただきました。『ワイズとは別に第六代総主事の折、鈴木榮さんから度々厳しい指摘をいただきました。』



むかでクラブ立ち上げ時から主事として、後の総主事在任中には理事をお願いし、更に帝国ホテルの役員をされていた弟の鈴木馨さんからはホテルのプロとして、ホテル学校の運営と、重ねてご意見をいただいて居りました。理事会の後、度々丸山財務担当主事と井の頭のご自宅に呼ばれ、頼りない運営にコンコンと意見されたものです。8年間赤字なしで運営が出来たのはYMCA、私共々鈴木さんご一族の力なくしてか語れません。.....



小林道彦さんの後を受け、鈴木馨さん【写真】からは野尻学荘の思い出などが語られました。

鈴木馨さんも東京むかでクラブチャーターメンバーのお一人で、『学荘には初回から参加。昭和13年からの中絶を経て、リーダーでミツバチ小屋(キャンピング名?)を担当しました。以後も甥達や特に障害のある孫がキャンプ生活の中で、豊かな表情を取り戻すなど、代々東京YMCAには大変お世話になって来ました。』1969年までむかでに在籍され、今年90歳になられた大先輩です。.....

齊藤實さんは先ず『鈴木榮さんの一回り下!です。』と強調され、昭和54年から61年までの少年部主事時代、更

に副総主事時の思い出を語られました。今日出席の伊丹さん、森本さん、神保さん、阿部さんとは少年部主事時の出会で、特に伊丹さんからほのかなミルクの香りがして印象的でした。改めて時を想われます。又、当時担当された野尻キャンプ場での四つ仕事を紹介されました。

- * 中部電力との交渉で電気の引き込みをしたこと。
- * 村道の付け替え交渉とその整備をしたこと。
- * キャンプマザーを専任とし、東洋英和の食器を返却し、YMCAの食器に整備したこと。
- * 湖畔に並行する直線100m程の護岸整備と通路の確保をしたこと。

むかでのメンバーには緑深い野尻の水辺が目には浮かびました。・・・【写真＝スピーチする齊藤實氏】



鈴木康雄さん【写真・左端】は『中学1年から高校1年までの学荘生活で、皆で集まった折りの楽しい過ごし方を学びました』と切り出されました。

現在、兄(健彦)と交代で週二回の父、榮さんと過ごす時間を持ちながら、自身の30年後の過ごし方を学んでいますと結ばれました。・・・

阿部英世さん【写真・右端】は『すき焼きに惹かれて・・・』と前置されました。中学から高校・大学と学荘に参加、1962年にはむかでクラブ入会、66年に退会。以後、むかでファミリーキャンプには欠かさず参加されています。

当時の大きなポプラの木が姿を消し、環境の変化を実感される昨今です。『今後は野尻だけでなくワイズにも！』とお考えのご様子がメンバーには一段と強く響きました。・・・

続いて当クラブの功労会員からも一言いただきました。

阿山剛男君は『家内の都合で夜間外出が出来ず、今日のランチョンパーティーに感謝です。』と久方の阿山節です。藤本博信君の勧めでチャーターメンバーに嶋雅二君と加わりましたが、笈川、藤本、豊原といったメンバーから連日の「オシカリ」、嶋君との慰め合いの日々でした。

ホテル学校の担当時の小林さんの卓上の頂き物のお菓子が目当て度々の訪問、楽しみも又、格別でした。今日、齊藤さん、阿部さんなどと卓を囲むことが出来、改めて「Yは家族」を実感されました。・・・

窪田とき君はこの夏、体調に自信をなくされましたが藤本メネットの入会の報に元気付けられての出席でした。『主人に連れられて例会に参加しましたが、メンバーが人格者、この方達と関わらなければ人生に悔いが残ると思ったものです。』学荘の木工のリーダーだったご主人の窪田春雄さんと鈴木榮さんとは小学校の同期の由、Yは家族を実感です。・・・

皆様のYMCA、ワイズのへの想いが充満です。

強調月間「ユース」のアピールは森本会長、誕生日は神保君、今井君、そして鈴木榮さんで、鈴木さんには白寿の記念に、高津寿江メネット筆になる色紙と、お手製のお菓子を添え、一同のお祝いと併せてお贈りしました。

諸報告に続き、土井君が閉会の挨拶、会長の閉会点鐘で午後3時半頃の解散となりました。(長谷川 記)

出席者: 森本、阿山、伊丹、今井、窪田、櫻井、城井、神保、鈴木、高津、土井、長谷川、吉岡

メネット: 櫻井啓子、高津寿江

ゲスト: 鈴木 榮(学荘OB・元メンバー)

鈴木 馨(学荘OB・元メンバー)

小林道彦(元総主事・元メンバー)

齊藤 實(元副総主事、元東京北メンバー)

阿部英世(学荘OB・元メンバー)

鈴木康雄(学荘OB) (敬称略)

「津波の教え石」プロジェクト経過報告

○ 津波の教え石

ただいま「津波の教え石」は暗礁に乗り上げ中断しています。石巻市雄勝町名振地区では地元の方々の賛同を頂きました。スムーズに行けばもう完成していても良いのですが、候補地の市側の買い取り等の手続きが進んでおらず、進行できない状況です。地元の皆様は一刻も早くと望んでいますが、もう少し待ってほしいとの事で様子見です。

○ 女川市 獅子頭製作の依頼

仙台3ワイズメンズクラブ清水実行委員長からの依頼で、7月7日静岡県島田市・大塚先生に同行して頂き、地元、女川港大漁獅子舞初代蛇頭・岡氏を訪問。

岡氏より子供の獅子頭が津波で流出し、現在ダンボールで獅子頭をつくり舞っているとお話がありました。大塚先生に製作のお願いがあり快く受けて頂きました。今後の予定は11月頃荒彫りした時点で見て頂きOKを頂いてから色を付け完成したいとの報告を聞いています。大塚先生も能面展の開催など忙しい中での製作です。完成日には引き渡し式を予定しています。清水実行委員長にお願いする予定です。(城井廣邦 記)

東京YMCA国際協力街頭募金参加報告

9月6日(土)午後1時～5時まで、渋谷駅前恒例の東京YMCAの国際協力街頭募金が行われました。

当日は真夏の暑さ。YMCA専門学校生やワイズメン等が多く参加し、募金活動が行われました。

バン格拉ディッシュやパレスチナのガザの子供たち支援をお願いします。

参加者:長谷川・今井・今井メネット (今井 記)

野尻キャンプの閉荘に行ってきました

野尻キャンプは夏を中心に使うので、夏前に10人ほどで行って閉じてある施設を開き、9月にはまた10人ほどで閉荘作業を行っています。昨年は初めて閉荘作業に行き、夏には気の付かない体験をしましたが、今年もまた9月19日(金)の夜から21日(日)の昼まで行ってきました。

行ったのは、東京YMCAの由井さんと岩田さんの他、野尻の駐在(キャンプ場の施設管理をしているボランティア)のほか、野尻キャンプが好きな人で総勢15人ほどでした。10月にスピーカーをお願いした橋本美穂さんもその一人です。もっとも、参加者それぞれに都合があるので、気が付くと一人増え、しばらくすると一人減りという参加の仕方です。

野尻キャンプの特徴の一つは、水上プログラムがあることです。そのために、水辺の物を陸上にする必要があります。私が野尻キャンプに着いたときには、水色の浮き桟橋は外して湖畔に上げて、ブルーシートを被っていました。



ヨットやモーターボートなど大きい船は東洋英和側の艇庫にしまえます。手こぎボートは、我が8月例会の場所であるキツツキホールにしまえます。【写真=キツツキホールには「むかで」が寄付したボートも運ばれてきます。】

昨年から使っているビッグカヌーは、東洋英和の先の菅川まで曳航して陸揚げして、トラックに積んでメインホール裏に運び、大きな台車に乗せてメインホール前に運び、それから数人(私のような高齢者は「見学」です)でヨッコラショとメインホール内に運び入れます。そして、雪で屋根が落ちてこないように、支柱を立てます。

メインホールには、各キャビンやゲストハウスで使っていた寝具も積み上がっています。私は、一度にマットは3枚、掛け布団は4枚、毛布は5枚を運びましたが、もっといっぱい運んでいた人もいました。

【写真=ビッグカヌーを洗う橋本美穂さん(左端)と由井さん(右の奥)。この後、乾かして、メインホールへ。】



キャンプ場に施設や設備は必要なのですが、その施設や設備が普通に使えるように維持管理していくこともまた、大切なことです。ぜひ皆さんも、開荘か閉荘に参加してみてください。年齢や体力にあった仕事を分担できます。(森本 記)

9月 第二例会報告

第二例会は23日が休日であるため、24日(水)東陽町YMCAロビーで開かれた。主な検討事項は次のとおり。

- 1 10月例会プログラムなど
10月例会 橋本美穂氏
- 2 ブリテン藤本博信君追悼号について
野尻学荘クラブホームページでの掲載も行う。
- 3 最後となるユニークダンス・パーティーの内容検討。
- 4 東京むかでクラブがホストとなって開かれる次年度東新部部会の内容、会場等の検討。
- 5 その他

野尻学荘に立乗りボートを寄贈するか検討。

出席者:長谷川、今井、櫻井、堀口、神保、鈴木、城井 (鈴木 記)

むかでのたわごと 第4回

マナー違反・ルール違反・憲法違反

ささやかな決めごとが守れないのが、われわれなの？

きまり・約束・決め事・を守らないと・・・守れないと・・・、無視をすると、痛い目に会うのは自分。そして周りに迷惑がかかる。自転車に乗る時のエチケットと言うか、ルール。最近とくに怖いのがナガラ族、スマホ・携帯・喫煙等々。自転車のみならず自動車の運転中も同じような事が行われている。ドウナッテルノカナ (尽慕巖)

東京YMCAニュース

実りの秋、YMCAも各地でバザーを日曜日に開催しております。

- ・10月26日(日) 南センターバザー
- ・10月27日(月) 12:00 午餐会 東大YMCA
卓話「北城恪太郎氏」
- ・11月9日 江東幼稚園・センターバザー
- ・11月1日(土) 15:00 山手学舎60周年記念会;
早稲田スコットホール
- ・11月13日(木) 18:30 YMYWCA合同祈祷会;東陽町
- ・11月15～16日 ソシアスフォーラム;山中湖 (堀口記)

第18回 東新部 部会

第18回東新部部会が次のとおり開かれます。当クラブからは9人が参加予定です。来年は伊丹部長の下、当クラブがホストをすることになりますので、今年は見学の意味も含めて9人が参加予定です。

日時 10月11日(土) 13時～16時

場所 音楽ピアプラザ ライオン

(ライオン銀座7丁目店 5階)

中央区銀座7丁目9-20

電話 03-3573-5355

地下鉄銀座線・銀座駅から徒歩3分

銀座通り(中央通り)に面していますが、

入口は裏側(東側)です。

プログラム

第1部 部会

第2部 記念講演 朝日新聞社 伊藤千尋氏

「活憲の時代-9条は人類の宝」

第3部 懇親会

「YMCA歌声広場。キャンプソングも一緒に！」

参加費 4,000円

ホスト 東京世田谷ワイズメンズクラブ

会 長 通 信

藤本博信さんの追悼ブリテン別冊をワイズメンズクラブや野尻キャンプの関係者にお配りしたところ、お礼のハガキやEメールを頂きました。その中で、藤本さんとのことが書かれていました。それを読んでいると、藤本さんの各方面でのご活躍が偲ばれます。私が知っていることはほんの少しだけ……とも感じました。

9月の例会を昼間に開催したところ、功労会員の方々や、昔にお世話になった方々がお出席くださり、良かった・・・と喜んでいただきました。昼間に例会をするというのは、仕事をしているメンバーには都合の悪いことなのですが、いろいろな方に来ていただけることは素晴らしいことです。例会日を多少ずらして、日曜の午後とか、祝日の午後とか、つまり、昼間であっても仕事のない日を探して、年に1、2回は皆が出席しやすい日時に、集まりやすい場所で例会をすることを考えましょう。

沖縄YMCAの車両購入に際して特別寄付金の依頼があり、協議の上、当クラブでも協力をいたしました。このほど、沖縄YMCA、沖縄那覇クラブ、沖縄クラブの連名でお礼状と、20人近い子どもたちが新しく、車体横に「OKINAWA YMCA」と書かれたバスから降りてきてポーズをとっている写真が届きました。予定より早く7月末に納車になったそうです。

東新部以外からも部会のご案内が届いています。他クラブからは周年行事や特別例会などのご案内があります。全部に出席することは無理ですが、都合の付く人が参加してください。当クラブと違ったクラブ運営をしているのを見るのはとても参考になります。(森本 記)

<10月の予定>

6日(月) 東京むかで・ブリテン印刷会

8日(水) 東京目黒・10月例会

11日(土) 第18回東新部部会

11日(土) 東京銀座・10月本例会

13日(月) 東京まちだ・10月本例会

13日(月) 東京センテニアル・10月本例会

14日(火) 東京・10月本例会

17日(金) 東京世田谷・10月本例会

18日(土) 東京白金高輪・10月本例会

18日～19日 東新部「秋の妙高バスツアー」(中止)

21日(火) 東京むかで・10月本例会

22日(木) 信越妙高・10月本例会

25日(土) 東京コスモス・10月本例会

28日(火) 東京むかで・10月第二例会

<11月以降の予定>

2日(日) 「さよなら」ユニークダンス

4日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会

18日(火) 東京むかで・11月本例会

10月 卓話者 紹介

橋本 美穂さん

(海藻おしば協

会・東京支部長)

15年前に「海藻おしば」作品と出会い、海藻のデザインの美しさに衝撃を受ける。その後、

思い立ったが吉日・・・「海藻おしば」の発案者である野田三千代氏の門を叩く。作品の美しさに加え、地球環境問題の糸口としての普及活動にも感銘を受ける。微力ながらお手伝いを始め、平成15年7月海の日「海藻おしば協会」設立の一員を努める。

益々日本の海へ人々の足が遠のいている現状の中、少しでも日本の豊かな海を見つめて欲しいと願いをこめ、子供たちを始め多くの方々へ「海の森のつぶやき」を届けている。



ウエルネスへようこそ

カメラを持って散歩に出よう。ただ歩くだけでは毎日するのは飽きてしまいます。カメラを持って道に咲く花を撮りましょう。学校帰りの子供たちの様子を自然のままに撮ってみましょう。超面白い看板、走っている人の表情を撮ってみましょう。歩くことが発見につながります。歩きながら感性を楽しむのも健康の一つです。(城井 記)

【メールマガジン東京YMCA/No. 20】 2014年9月29日発行 から

【2. 近況報告】

●【野尻キャンプ】無事にシーズンを終えました。

野尻キャンプは9月18日から21日に行った「閉荘ワークキャンプ」をもって2014年のシーズンを終えました。閉荘ワークキャンプには17人のボランティアが参加。ヨットやカヌー、浮桟橋などを艇庫へ収納し、雨戸や雪用の柱の設置など冬への備えも行いました。キャンプサイトは来年5月まで7か月間の眠りにつきます。

今シーズンも多くの方々からサポートをいただきました。なかでも故・藤本博信氏からいただいたご寄付では、シャワールームを整備し、シーホッパー(ヨット)や「こどもさんびか」などを購入できました。その後、南三鷹教会の吉岡喜人牧師からも「こどもさんびか」50冊を寄贈いただいたことにより、今年はキャンプに参加した子どもたち全員が、讚美歌を手にもって歌うことができました。多くの方のご好意によってキャンプ場はさらに豊かになり、充実したプログラムを実施できましたことを、感謝をもってご報告します。日々の運営を担ってくれた大勢の駐在ボランティアの皆さん、応援してくれた多くのOBOGの皆さん、ありがとうございました。(野尻キャンプ 由井卓哉)

10/18-19 開催企画の「妙高バスツアー」 中止のお知らせ

皆様、日頃のご奉仕に対して感謝申し上げます。

さて、表題の件、9/25(木)開催した東新部役員会にて議題として取り上げ、議論の上に議論を重ねた結果

「バスツアーは中止することと判断」致しました。

2014～2015年度東新部第2回評議会

下記のとおり開催したいと思いますので各クラブの関係役職者の方にはご出席賜りますようお願い申し上げます。

日時:2014年11月15日(土) 13:00～17:00

場所:在日韓国YMCA(アジア・ユース・センター)

9月会計・リングプル・使用済切手報告

1. 月間収入・支出合計

期間 9/1～9/30

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	5,000円	178,442円
ファンド口	63,000円	21,000円

- ・一般口主収入 例会補助金5千円
 - ・一般口主支出 故藤本氏追悼集24千円
会場費年間分100千円、ブリテン切手代6千円他
 - ・ファンド口主収入 スマイル22千円、沖縄Y献金11千円
鈴木榮氏寄付30千円
 - ・ファンド口主支出 沖縄YMCA寄付 21千円
- (城井・今井 記)

2. リングプル9月預り

ご協力者名	重量	ご協力者名	重量
斎藤昭七氏G	25.0kg	長谷川正雄氏G	2.0kg
		9月合計	27.0kg

(神保 記)

3. 使用済み切手 9月分合計 0です (高津 記)

編集後記

やっとできた！満足してもらえるのかなー？

難しいものですね！まるでパズルをやっているようでした。見方を変えると、頭の体操・ボケ防止にはかなり役に立つお役目ですね。ありがたいお役目をいただいたと感謝致しております。感謝！感謝！感謝！……

ところでです。でも今年の夏はひどかったですね！
猛暑・集中豪雨、そして台風・地震、地球温暖化、
結果として天候異変・不順

昔は怖いもの、恐ろしいものの代表格として『地震・雷・火事・親父』なんて言葉はかわいいものかもしれません……
くわばら、くわばら

鰻・鮪・秋刀魚、和食の美も異変不順のため先細り
爽やかな穏やかな日本の秋を楽しみたいですね。

哀 ジンボ